

# JWAF journal



日本勤労者山岳連盟

2024 7

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者／川嶋高志 発行年月／2024年7月



南蔵王山

- 労山基金規定細則改定のお知らせ
- 今年も各地で国民平和大行進

## 「梅雨明けの頃」

ガスに煙る芝草平をあとに、刈田峠に来ると山肌がトドマツの立ち枯れで白く光る印象的な光景があった。後日、この現象が自然環境の保全の観点からは深刻な状況であることを知った。

(大向清司・HC はりま／兵庫)



## ■ 労山基金運営委員会

### 労山基金規定細則の改定 7月1日施行について

労山基金運営委員会において、細則を改定したので、労山基金規定「附則2. 本規定で委任を受けた事項、および委員会業務の処理に関する事項について、本規定の主旨に反しない範囲で、細則をもって定めることができる。細則は委員会が発議し、全国連盟理事会の承認をうけるものとする。」となっており、全国連盟理事会で承認を受けたので、全国の基金加入者のみなさまに改定報告を行います。施行は2024年7月1日とします。

今回は、次の細則の改定を行います。詳細は、下記の基金改定文を参照してください。

#### 記

#### 複数の労山加盟団体に加入し、労山基金に複数登録している場合の山行管理の明確化

この間、複数の加盟団体に加入し、労山基金を登録している加盟団体に登山計画書を提出せずに、不幸なことに死亡事故が起きてしまった。この問題は、ホームページ上のQ&Aで、山行実施団体と基金登録団体に提出を求めていたが、山行実施団体のみの提出であったことから、交付すべきか否か当該団体と運営委員会で議論となった。その結果、労山山岳事故対策基金[山行規定]に明記し、透明性を図ることが求められ、細則に明記することとした。

#### 細則ー2 [山行規定]

##### ○改定前

3. 個別の山行管理は、所属団体の定めにより山行計画書の提出によって行う。

##### ○改定後 ※下線部分が改定箇所

3. 個別の山行管理は、所属団体の定めにより山行計画書の提出によって行う。なお、複数の加盟団体員となり、労山基金に登録している場合は、山行実施団体のみでなく労山基金を登録する団体に、山行計画書を提出することによって山行管理を行う。

#### 本規定細則の改定および施行日

2024年5月23日 日本勤労者山岳連盟理事会改定、2024年7月1日施行とする。

以上

質問が届いたので回答とともに紹介します。

**Q1. 労山基金は複数の会から登録できますか？そのメリットは？** → **A1.** はい、同一会員が複数の会から登録できます。労山基金の交付を受ける場合は、労山基金を登録している会からしか交付申請ができません。だから必ず労山基金を登録している所属会に山行計画書を提出しなければなりません。例えばA会とB会の両方に所属し、労山基金はA会のみで登録している場合、B会の山行へ行く場合でもA会へ計画書を提出しなければ労山基金の交付対象となりません。毎回A会へ計画書を提出したくない場合は、B会でも労山基金を登録すれば、B会への計画書提出で労山基金の交付対象となります。お金は2会分かかりますが、計画書提出を山行実施会だけで済ませるために、複数会から労山基金を登録する方もおられます。

**Q2. C会で1口、D会で3口の労山基金を登録している場合、一つの事故について両方の会から交付申請できますか？交付は何口分ですか？** → **A2.** 1件の事故について交付申請できるのは一つの会のみで、同一事故に対して複数の会から交付申請することはできません。C会から申請する場合は1口分、D会から申請する場合は3口分の交付となり、4口分が交付されるわけではありません。

#### 2024年度労山短期掛け捨てプラン(保険) 申込受付を間もなく開始します

2024年8月1日から1年間の山行を対象とした労山短期掛け捨てプランの申込受付を間もなく開始します。詳細は7月初旬にホームページをご覧ください。2023年度のプランとは保険料、申込方法、保険対象も変わるのでご注意ください。

●**保険料**：ハイキングタイプ：200円、登攀タイプ：2,000円。※昨年より安価になりました

●**保険対象**：労山会員・会員外を問わずどなたでも。※ただし申込手続きできるのは労山会員のみ

●**申込方法**：山行日前日までに、①所定の申込書を全国連盟へ提出し、②保険料を振り込んでください。※昨年度のような行事登録は不要です

●**申込書式**：所定の書式に保険対象となる方の住所、氏名、生年月日、性別（空欄可）、職業を記載ください。

## ■ハイキング委員会

### 待望のハイキングリーダー養成テキスト

#### 「ハイキング セカンド・ステップ第5版」がついに完成

ご注文をお待ちしています！

価格 労山会員特価 400 円(一般 500 円)

(30 部以上まとめてご購入の場合 1 冊 350 円)

価格は以前と同じです。

#### 主な改訂点

- ・日本の登山の歴史のなかで、労山はどう誕生したか
- ・山でスマホをどう使う？ 記述を一新
- ・ネット情報を駆使した天候判断
- ・安全確保の新技术

#### 主な内容

日本の近代登山の歴史と労山の誕生、リーダーの役割、天候判断、山行中のアクシデント、小屋泊りの生活、他お申し込み

書名・部数・団体名・送付先を明記し、労山全国連盟事務局へ。FAX:03-3235-4324、メール:jwaf@jwaf.jp



## ■2024 年原水爆禁止国民平和行進

### 今年も労山旗が引き継がれています



5 月 6 日・東京夢の島から平和行進スタート！

5 月 9 日・神奈川県連参加

5 月 31 日・新所原で静岡県連から愛知県連へ

6 月 11 日・各務原市で愛知県連から岐阜県連へ

6 月 16 日 関ヶ原で岐阜県連から滋賀県連へ

労山旗が引き継がれました

東京都連・埼玉県連 10 会のべ 17 名、神奈川県連 1 会 1 名、静岡県連 8 会のべ 24 名、愛知県連 9 会 34 名の参加報告が届きました。各地で参加されたみなさま、ぜひ全国連盟まで写真とともに様子をお伝えください！

## ■組織部

### 集まれ！若手 9/7-8JWAF フェス in みずがき

組織部では、青年学生委員会、ハイキング委員会と協力して9月に開催予定の「若手フェス in みずがき」の準備をしている。若者を対象とした集会は、2004 年の八ヶ岳での開催以来、実に 20 年ぶりとなる。今回も、若手のクライマーやハイカーなどが集い、交流を深めることを目的に瑞牆山荘を借り切って開催する。初日の記念講演は、地元でクライミング用品店を営んでいるワイドクラックの世界的クライマーである北平友哉さんをお願いできた。北平友哉さんは、2022 年にワイドクラックの世界最難関ルートである「Century Crack」(5.14b/米国ユタ州)に挑んでいる。2日目もワイドクラック体験会で指導していただく。また、カモシカスポーツ山の店・松本店スタッフの篠塚優さんと登る瑞牆山パノラマコースのイベントも決定した。瑞牆山パノラマコースは、花崗岩の風化や浸食の影響を受けた独特の岩峰が特徴で、神秘的な景観を楽しめる。まだまだ詳細を決めていかなければならないが、当日の開催が楽しみだ。

(組織部員 山本裕之)

★本紙 8 ページの案内もご覧ください



## 部・局・専門委員会の活動

### ■遭難対策部

#### 沢登りと登攀で死亡事故が発生

6月3日までに届いた事故一報は、46件46名。そのうち死亡事故が2件発生した。沢登りと登攀での事故である。沢登りの事故は、宮崎県の大崩山登山口を流れる祝子川で、40代の女性が4m程の滝をフォロー登攀中に滑落し、滝口に飲まれ身動きが取れない状況となった。リードした同行者がビレイを解除し釜から引き揚げ心肺蘇生をするも、ヘリコプター搬送後に死亡が確認された。滝の中で身動きが取れない場合の対処策が不十分だったと考えている。詳しい事故の原因や今後に関わる対策の報告を願いたい。登攀での事故は、埼玉県の日和田山男岩のクライミングゲレンデで、70代男性が滑落し、頭部が岩に接触したと報告されている。詳しい報告や事故一報は届いていない。事故者は、日和田のゲレンデに地元の会として通っていたとの事。何かの確認ミスや基本的な安全対策の不備が死亡事故に繋がっていると考えている。所属会の報告を待ちたい。

今月の事故原因は、転倒が15名(無雪期10名、積雪期3名と山スキー2名)。転・滑落が17名(登攀9名と積雪期4名、無雪期1名、山スキー1名、沢登り2名)病気が2名(海外)。虫・動植物が4名(無雪期と登攀が各2名)。落石が2名(登攀と山スキー)。体勢が3名(積雪期1名と無雪期2名)。その他が3名(無雪期と積雪期と登攀各1名)。登山形態は、無雪期が16名、積雪期が9名、登攀が13名、山スキーが4名、海外登山が2名、沢登りが2名。下山中の事故は18件、内12件が転倒・体勢事故。5月に入り登攀と沢登りの事故が15件と急増した。登攀ではグラウンドフォールが3件発生。カムのセットや登攀開始直後の滑落には十分気を付けることが必要だ。足を滑らせての事故も発生している。マダニや虫の被害も4件あり注意が必要である。登山中に痛みを感じたら確認する事が大切である。

(遭難対策部長 石川昌)

### ■海外委員会

#### 海外山行交流集会と海外登山計画書について

1)海外山行交流集会(11/9-10)の準備:各会・クラブへの海外山行調査用紙送付に向けて、各地方連盟宛の趣旨説明案内文の内容を再確認した。6月

末の理事会で承認後メール配信するので、各会・クラブへの協力依頼の周知徹底をお願いします。また、海外委員会で選別した山行計画について、各会・クラブに、7月中旬に「調査用紙提出依頼」と「調査用紙」を配信予定。今後は、「登山時報夏号」に、交流集会の案内を掲載し、9月頃に交流集会の「実施要綱」を各地方連盟宛に配信予定。

2)海外山行計画書の事前提出要請:海外委員会は、各会から届く計画書で『海外山行の動向調査』をしている。また、事前提出することによって次のようなメリットもある。①労山基金交付対象になる(事前提出がない場合、交付されない)、②事故発生時に、外務省、報道機関などからの問い合わせに迅速に対応できる、③渡航注意情報が届くこともある。山行リーダーや所属会の山行管理責任者などは、必ず全国連盟海外委員会まで提出をお願いします。

(海外委員 安彦秀夫)

### ■労山基金運営委員会

#### 3倍交付特典の申請にはコース示す地図の添付を

5月の労山基金交付申請審査件数は21件のうち、3倍交付特典は7件だった。そのうち1件は3倍交付特典5要件を確認するために必要な地図が無かったため通常交付となり、もう1件も地図が無かったため来月再審査となった。さらに1件、地図が無いため確認中だ。他の4件は申請通りの交付で、人工壁の事故に伴う申請が3件あった。審査用紙には山域名を記載するのではなく、クライミングジム名を記入した方が分かりやすいので、今後は改める。

労山基金実務説明会の開催について、ジャーナル4月号で7月3日のオンライン説明会を案内したが、準備等の諸事情により11月に延期となった。地方連盟単位の説明会(年1~2回)や一般向け出張現地説明会は、現在3地方連盟の候補をあげ、開催時期を含め調整している。(労山基金運営委員 伊藤正勝)

★全国連盟 今後の予定 7月6-7日全国遭難対策担当者会議。7月8日JWAFカレンダー写真選考会。9月7-8日JWAFフェス in みずがき。10月5-6日全国ハイキング交流集会、同日若手クライミング講習会。11月9-10日全国海外山行交流集会、11月16-17日全国自然保護集会。

労山基金 2024年5月 交付認定の一覧

| No. | 地方連盟 | 口数等<br>※     | 事故発生日時                | 地域名                                            | 山行形態     | 事故原因             | 事故状況                                                                                                                                                                                                    | 傷病名                             |
|-----|------|--------------|-----------------------|------------------------------------------------|----------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 1   | 岡山県  | 60代女性<br>5口  | 2023/04/02<br>10時00分頃 | 中国地方／伯州山<br>伯州山から丸山經由で赤和<br>瀬駐車場に至る登山道         | 無雪期登山    | 転・滑落             | 下山途中の急な下り坂で、片手にストックを持ちもう一方<br>の手で周囲の木につかまりながら下山中に、足を滑らせ尻<br>もちをついた状態で約2m登山道を滑り落ちた。当日は、<br>打撲の痛みは残るも、自力でザックを背負って下山。腫れ<br>て痛みが引かないため病院を受診し、手術が必要ながことが<br>判明した。                                            | 左膝後十字靱帯付着部裂<br>離骨折              |
| 2   | 兵庫県  | 60代女性<br>5口  | 2023/04/09<br>08時00分頃 | 近畿地方その他<br>中山／参道                               | 無雪期登山    | 転倒               | 下山途中(後5分で解散地)のコンクリート階段(濡れている)<br>で、スリップ手を着いた時左手首を骨折した。2023/10/24<br>1回目交付済                                                                                                                              | 左橈骨遠位端骨折による<br>手根管症候群           |
| 3   | 宮城県  | 50代男性<br>5口  | 2023/04/23<br>11時00分頃 | 出羽三山・飯豊連峰<br>頼母木山から西俣ノ峰に下<br>るルートの三匹穴付近        | 積雪期登山    | 転倒               | 積雪斜面を下っている際にスリップし、左足首が木の枝に<br>引っ掛かり固定されたが、上半身は滑ってスライドし、左<br>足首がねじれて骨折した。                                                                                                                                | 左足関節果部骨折                        |
| 4   | 道央地区 | 40代男性<br>5口  | 2023/05/14<br>08時00分頃 | 北海道その他<br>芦別岳／山頂直下                             | 積雪期登山    | 転・滑落             | 下山時の山頂直下で、雪に足を滑らし滑落。滑落時は左手<br>にストック、右手にピッケルをもち、滑落を左手でこらえ<br>ようとした際に脱臼。80m滑落で自然停止。                                                                                                                       | 左肩関節脱臼、<br>バンカート病変、<br>ヒルサックス病変 |
| 5   | 東京都  | 50代女性<br>1口  | 2023/05/24<br>14時30分頃 | 尾瀬<br>鳩待峠から山ノ鼻の途中                              | 無雪期登山    | 転倒               | 鳩待峠山荘から山ノ鼻へ向かう途中、滑って、転倒し右手<br>首を骨折。                                                                                                                                                                     | 右手首の骨折                          |
| 6   | 香川県  | 70代男性<br>2口  | 2023/06/18<br>12時00分頃 | 中国・四国その他<br>我拝師山<br>香川県善通寺市地内                  | 訓練       | 転・滑落             | 下山開始後、5分程度の鎖場でスリップして滑落した。意識<br>ははっきりしているが、首から下が動かないことを確認し<br>た為、119番通報し救助を要請した。到着した消防レス<br>キュー隊の判断で、県防災ヘリコプターにて市内の病院に<br>搬送された。                                                                         | 重度頸髄損傷・<br>頸椎後縦靱帯骨化症            |
| 7   | 東京都  | 40代女性<br>5口  | 2023/07/02<br>13時45分頃 | 東北その他<br>赤水溪谷（桃洞滝・兎滝）<br>桃洞赤水分岐付近、林道<br>に上がる寸前 | 沢登り      | 転倒               | ウォータートレッキングが終了し、これから林道に上がる<br>というところで最後に足を滑らせ大穴に落ち、その際に膝<br>を捻った。沢登りではなく、ハーネス等も不要な溪流歩<br>き。                                                                                                             | 左膝内側靱帯損傷                        |
| 8   | 東京都  | 70代男性<br>5口  | 2023/07/16<br>08時00分頃 | 八ヶ岳連峰<br>三ツ頭から下山途中の前三<br>ツ頭の間のザレ場斜面            | 無雪期登山    | 転倒               | 三ツ頭を登頂後、下山中に前三ツ頭の手前のガレ場で足を<br>滑らして背後へ転倒。その際に左肩を地面に強打した。                                                                                                                                                 | 左肩の骨折                           |
| 9   | 京都府  | 70代女性<br>2口  | 2023/07/02<br>09時30分頃 | 尾瀬／至仏山<br>山の鼻からの登山ルート上<br>標高1900m付近の休憩所        | 無雪期登山    | 転倒               | 至仏山登山道を登り標高1900m付近で休んでいたところ、<br>斜面で笹に足を取られ転倒、腰を強打した。湿布を貼り、<br>手持ちの鎮痛剤を飲んで、痛みがあるが登山を続けた。至<br>仏山から下山、痛みが収まらないので救急車で救急病院に<br>搬送。診断の結果腰椎圧迫骨折と診断された。                                                         | 第一腰椎圧迫骨折                        |
| 10  | 愛知県  | 60代女性<br>3口  | 2023/07/23<br>09時00分頃 | 近畿地方その他<br>三上山／野洲市                             | 無雪期登山    | 下山時の膝へ<br>の衝撃    | 下山時、膝が不安定な違和感があった。登山口まで下り、<br>駅まで30分程歩き着いた所で膝が腫れ熱を持ち、駅の階段<br>の登降が苦しくなりました。                                                                                                                              | 膝の捻挫                            |
| 11  | 神奈川県 | 40代女性<br>5口  | 2023/08/13<br>15時00分頃 | 中国・四国その他<br>備中町権現谷                             | 登攀       | 転・滑落             | 登攀開始後、最初の支点にクリップする前にフォールし、<br>地面に着地した。右足の踵が強く叩きつけられ、その後、<br>歩行困難になった。                                                                                                                                   | 右アキレス腱断裂                        |
| 12  | 東京都  | 60代女性<br>3口  | 2023/08/27<br>11時50分頃 | 奥多摩・高尾・陣馬<br>日の出山 山頂直下                         | 無雪期登山    | 転倒               | 山頂直下の登山道でデルモスを片手に持ち、やや急ぎ歩行<br>中木の根に躓き転倒、左手を着地、荷も重なり片手に加重<br>したことで負傷した。                                                                                                                                  | 上腕骨頭剥離骨折                        |
| 13  | 岐阜県  | 50代女性<br>3口  | 2023/08/30<br>14時00分頃 | 近畿地方その他<br>雨乞岳                                 | 無雪期登山    | 転倒               | 下山にて稜線ルートの標高950m付近の木葉の積もった斜<br>面です足を滑らせ、山側に傾いて左手のストックが肩の下に<br>入りストックで肩を打った。                                                                                                                             | 左肩の関節の骨折                        |
| 14  | 東京都  | 30代女性<br>10口 | 2023/09/22<br>20時30分頃 | 北ア 槍・穂高周辺<br>南岳／南西尾根                           | 冬季登攀     | 火傷               | 南岳南西尾根の2170m付近のテント内で、鍋で朝食のお湯<br>を沸かしていたところ、背後の荷物をいじっていたメン<br>バーが振り向いた拍子に鍋をひっくり返した。誰も鍋を押<br>さえていなかったため、飛び散った熱湯の一部が足にかか<br>り、左足に火傷を負った。                                                                   | 火傷                              |
| 15  | 道央地区 | 60代女性<br>5口  | 2023/10/09<br>10時00分頃 | 北海道その他<br>前十勝岳／カバワラ尾根                          | 山スキー     | 転倒               | 山スキーで、前十勝岳標高1500m付近まで登り滑走開始。<br>標高1280mで転倒し左下腿を負傷。下腿の変形もあり、自<br>力下山困難と判断し、防災ヘリで病院搬送となる。                                                                                                                 | 左脛骨遠位端骨折                        |
| 16  | 岡山県  | 60代男性<br>5口  | 2023/10/10<br>13時00分頃 | 海外／エベレスト<br>Everest BC Gorakshpロッ<br>ジ         | 海外トレッキング | 高度障害             | ネパールVISTA TREK社のエベレスト街道トレッキングに参<br>加中、3月7日Gorakshpロッジで夕食後、嘔吐と下痢、<br>めまいなど、高度障害で走行不可能になり、翌朝7時半頃回<br>復の様子もなく、ツアーガイドに相談したところ、救助ヘ<br>リを要請しカトマンズの病院へ1日入院して、ホテルで休<br>養、15日に帰国し16日病院で肺炎と診断された。                 | 高度障害、肺炎                         |
| 17  | 東京都  | 50代男性<br>5口  | 2023/10/22<br>15時00分頃 | クライミングジム                                       | 人工壁      | 落下したク<br>ライマーと衝突 | ジムのルート下部にいたところ、クライマーが不意に落下<br>したため、よけきれずに肩と顔に衝突し受傷した。鼻骨を<br>骨折した。                                                                                                                                       | 鼻骨骨折                            |
| 18  | 和歌山県 | 60代男性<br>10口 | 2023/11/12<br>11時50分頃 | クライミングジム                                       | 人工壁      | 無理な荷重            | ジムで難度の高いところに取り付き、出だしの一手を何度<br>かトライした後、立ちこんだところ、右ふくらはぎに激痛<br>が走った。                                                                                                                                       | 右足ふくらはぎ筋断裂<br>(肉離れ)             |
| 19  | 東京都  | 60代女性<br>10口 | 2024/04/08<br>6時頃     | 海外／エベレスト街道<br>ディンボチェの宿泊所                       | 海外トレッキング | 高度障害             | ナムチェバザールで高度順応の為2日間滞在後4月3日に出発<br>してテンボチェ（3870m）に宿泊。夕食をとると吐き気<br>があるのでダイアモックスを飲む。頭痛もないしパルスオキ<br>シメーターの数値も正常値内だったが本人（看護師）の申<br>し出でディンボチェ（4410m）での高度順応日（2日間滞<br>在）に回復を期待するが、6日朝食も欠食の為ガイド判断で<br>ヘリでルクラへ下山する。 | 高山病による嘔吐、<br>食事未摂取              |

※口数等：（団＝団体口数、（個＝個人口数、表記がないものはすべて個人登録のみ

# 5月3日から6月3日までに届いた事故一報

|    | 事故発生日 | 地方連盟 | 年齢 | 性別 | 山名            | 山行形態 | 事故原因  | 事故状況                                                                                                | 傷病名             |
|----|-------|------|----|----|---------------|------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 1  | 4/28  | 東京   | 65 | 女  | 高尾山           | 無雪期  | その他   | 下山途中に左足踵付近に痛みが発生し、踵をつけなくなり歩行困難となった。整形外科を受診し、内服薬2種類と湿布が処方された。                                        | 左足踵腱膜炎          |
| 2  | 4/28  | 埼玉   | 68 | 男  | 西穂高岳          | 積雪期  | その他   | テント場にてお湯を沸かして鍋を移し替える際、誤って右足にお湯をこぼし、右足足首から甲にかけて火傷を負った。                                               | 右足足首火傷          |
| 3  | 4/29  | 兵庫   | 52 | 男  | 羅臼岳           | 積雪期  | 転倒    | 下山中、12時ごろ極楽平付近にて右足で雪を踏み抜き、バランスを崩したところに左足アイゼンの前爪が右足のふくらはぎを刺した。                                       | 右足ふくらはぎ切創       |
| 4  | 5/2   | 京都   | 61 | 女  | 六甲山           | 無雪期  | 虫・動植物 | 休憩時に虫が顔周りにぶんぶん飛んでいた。多くもなかった手で払いながら登っていた所、顔と帽子の隙間に入ってきて刺された様子。少し痛みがそのまま登山を続け帰宅した。                    | 虫刺されに伴うアレルギー    |
| 5  | 5/3   | 神奈川  | 43 | 男  | 城山            | 登攀   | 転・滑落  | テラスへ約3m墜落し左足首を骨折。救急搬送され、入院および手術。                                                                    | 左足首骨折           |
| 6  | 5/3   | 埼玉   | 63 | 女  | 高川山           | 無雪期  | 転倒    | 下山道のカーブの所で木の根につまづき谷側へ転んだ時、手首を打ち痛みも激しく応急処置を施し自力で下山する。                                                | 右手首骨折           |
| 7  | 5/4   | 奈良   | 50 | 男  | 奥穂高岳          | 積雪期  | 転・滑落  | 岩稜帯を登攀中、岩場の乗り越して左足がスリップしバランスを崩して後方のハイマツ帯に約10m滑落し枯れ木で停止。山行継続不可で救助要請。                                 | 打撲              |
| 8  | 5/4   | 静岡   | 62 | 女  | 乗鞍岳           | 積雪期  | 転・滑落  | 下山時、道路へ出る場所を探そうと雪面端に寄ったところ、足を滑らせ約5m下の道路にお尻から転落                                                      | 骨盤・左足骨折         |
| 9  | 4/20  | 東京   | 73 | 女  | 御岳山～日の出山      | 無雪期  | 転倒    | 下山開始から1時間くらいして小砂利で足を滑らせた。右手にストックを持ち左手をついてしまい、左手首を痛めた。                                               | 左橈骨遠位端部骨折       |
| 10 | 5/4   | 長野   | 51 | 女  | 爺ヶ岳           | 積雪期  | 転・滑落  | 幕営地に向け11時下山開始。1,790m地点の右方向の斜面を先頭が通過後、木の根にアイゼンを引掛け80m滑落。雪渓のくぼみで停止した。                                 | 顔面打撲、肋骨ヒビ、腕部裂傷  |
| 11 | 4/13  | 東京   | 48 | 女  | 浅間嶺           | 無雪期  | 体勢    | 下山途中、石に躓いて膝をついたところ、右膝を強めに打撲、擦り傷ができた。右足甲にも違和感。                                                       | 打撲炎症後膝に水が溜まった   |
| 12 | 4/28  | 長野   | 41 | 女  | 二王子岳          | 積雪期  | 転倒    | 下山途中、チェーンスパイクが木の根っこに引っかかりバランスを崩した。踏ん張りきれずに前のめりになり右足を内側に捻った。                                         | 捻挫              |
| 13 | 5/4   | 島根   | 65 | 男  | 涸沢            | 積雪期  | 転倒    | 下山途中、石に躓いて膝をついたところ、右膝を強めに打撲、擦り傷ができた。右足甲にも違和感。                                                       | 右足関節外果骨折        |
| 14 | 4/14  | 道央   | 61 | 女  | 漁岳            | 山スキー | 転倒    | 下山途中、スキーシール取り付け作業中に雪に足を取られて体勢を崩し、激しく右腕で体重を支えた状態となって、肩を痛めた。                                          | 肩関節唇損傷          |
| 15 | 4/14  | 東京   | 42 | 男  | 名張香落溪         | 登攀   | その他   | 登攀中、ぎっくり腰になり腰に痛みが走る。元々腰痛持ちであり、登攀後は痛みは残るものの、なんとか移動。                                                  | ぎっくり腰           |
| 16 | 5/2   | 千葉   | 54 | 女  | 相馬岳、西岳        | 登攀   | 転・滑落  | 妙義山上級者コースの鎖場にて足を滑らせ滑り落ちた。その際、左膝を強く強打及び捻ってしまった。                                                      | 左内側半月板損傷        |
| 17 | 5/6   | 東京   | 31 | 男  | 名張香落溪         | 登攀   | 虫・動植物 | 名張香落溪の岩場でトラッドクライミングを行った。帰宅した後、左膝裏に痛痒差を感じ、マダニに刺されていることに気づいた。                                         | マダニ咬傷           |
| 18 | 4/28  | 大阪   | 75 | 男  | 生駒山           | 無雪期  | 転・滑落  | 縦走路を南に下っていた時、濡れぎ木に足を滑らせ膝を強くひねった。                                                                    | 左膝の半月板損傷        |
| 19 | 5/11  | 愛知   | 56 | 女  | 編笠山           | 無雪期  | 転倒    | 下山を開始し、踏み出した右足が滑り、左足が石に引っかかり抜けず、左足首を捻った。足首をテーピングとサポーターで固定し下山した。                                     | 左足首腓骨骨折         |
| 20 | 4/24  | 東京   | 65 | 男  | エベレスト・ベースキャンプ | 海外登山 | 高度障害  | ベースキャンプ到着直後に体調が急激に悪化。ベースキャンプに常駐している医師に往診してもらい、高地肺水腫（HAPE）との診断を受け、一刻も早くヘリコプターでのカトマンズ病院への緊急搬送の指示を受ける。 | 高地肺水腫（HAPE）     |
| 21 | 4/19  | 東京   | 66 | 男  | 雄山            | 山スキー | 転・滑落  | 東一ノ越からの急斜面も凍結しており、ターンして横滑りの繰り返しで、慎重に滑り降りたが、数日前の凍結した他者のシュプールに引っかかって、頭部を下にして転倒。GPSのログでは標高差60～70m滑落。   | 右肩の腱を伸ばし右手首も痛めた |
| 22 | 5/5   | 埼玉   | 69 | 男  | 立山連峰          | 山スキー | 転倒    | シールを貼るためスキーを外そうとしたとき、右足が斜面谷側に横ずれし、板に乗ったまま開脚状態になる。左足が無理に伸び切る形となり、左臀部から左ハムストリングに肉離れが生じた。              | 左脚肉離れ           |
| 23 | 5/5   | 東京   | 64 | 女  | 雄山            | 積雪期  | 転倒    | 雄山山頂から一ノ越までの下山時に転倒し、左脇腹を岩にぶつける。少々休憩後に宿泊先の立山室堂山荘まで歩行。                                                | 左側7番目肋骨の骨折      |
| 24 | 4/20  | 大阪   | 75 | 男  | 裏六甲烏帽子駒形岩     | 登攀   | 転・滑落  | 核心部を乗り越えようとしていた時に発生。左のクラックに左指を入れ右手でピナクルを掴みさらに身体を持ち上げようとした際に足を滑らせた。後に激しい痛みを訴えたので救急車を要請した。            | 右肩脱臼と骨折         |
| 25 | 4/28  | 神奈川  | 49 | 女  | 小川山           | 登攀   | 転・滑落  | カムをセットするためデスティングを行なった。その時に片手で岩を持ちながらカムをセットしていたがすっぽ抜けた反動で5mの高さからグラウンドフォールした。                         | 第4腰椎破裂骨折、腰椎圧迫骨折 |
| 26 | 4/28  | 東京   | 47 | 男  | 唐松岳周辺         | 冬季登攀 | 転・滑落  | 雪稜でリードをして灌木でセルフビレイを取った後に、足元の雪が崩れ1m程度雪面を滑った。セルフビレイで止まったがその際に左手薬指をぶつけてしまい内出血、皮膚が破れて骨折の疑い。             | 擦過傷、骨折          |
| 27 | 5/4   | 神奈川  | 35 | 男  | 前穂高岳          | 登攀   | 転・滑落  | リードしていた事故者の足が滑り、3m程転落。登り出してからランナーを1つしかとっておらず、テラスにグランドフォールし、肩付近をぶつける。その後、痛みのため下山不可と判断し、県警ヘリに救助要請を行う。 | 左肩の脱臼           |

|    | 事故発生日 | 地方連盟 | 年齢 | 性別 | 山名       | 山行形態 | 事故原因  | 事故状況                                                                                                                                   | 傷病名                  |
|----|-------|------|----|----|----------|------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 28 | 5/4   | 福岡   | 63 | 女  | 赤石山      | 無雪期  | 転倒    | 西赤石山へ向かう途中、石室越で石に滑って転倒して足首・くるぶしを骨折。自力で下山を試みたが行動不能のため救助要請をする。                                                                           | 足首　くるぶしの骨折           |
| 29 | 5/4   | 神奈川  | 63 | 女  | 伊豆ヶ岳     | 無雪期  | 転倒    | 下り坂で、右足つま先を木の根にひっかけて、前のめりに転倒。ストックを持ったまま右手をついてしまい親指の付け根を痛めた。                                                                            | 右手母指靱帯損傷他            |
| 30 | 5/19  | 東京   | 47 | 男  | 谷川岳      | 登攀   | 虫・動植物 | 一ノ倉沢の登攀を行い、一ノ倉沢バス停前にテント設営し、長袖、長ズボン、シェラフを着用して就寝。5/19に朝起きたら腹部をマダニに噛まれていた。                                                                | マダニに噛まれる             |
| 31 | 5/19  | 兵庫   | 58 | 女  | ロックガーデン  | 無雪期  | 転倒    | 中・小岩又石群の間を歩いていた時に足が滑り、左手で地面をささえ背面から転倒した。その時衝撃で左手首を痛めた。                                                                                 | 左橈骨遠位骨折              |
| 32 | 4/26  | 東京   | 57 | 男  | 西穂高岳     | 山スキー | 落石    | 稜線より巨大な岩塊が崩落、落下、百個以上に割れるのを目視、デブリ内に腹這いで伏せて顔を上げないように努める。目視から30秒ほど後に、小型冷蔵庫大の岩が多数、頭上、左右を高速で通過する。うち小さな1個がヘルメットを直撃、もう1個がザックに固定していたスキーに当たる。   | M R I 画像と医師の診断で問題なし。 |
| 33 | 4/27  | 群馬   | 64 | 女  | エベレスト街道  | 海外登山 | 病気    | トレッキング途中より咳出始める。咳止まらず、倦怠感・食欲不振となるが高度障害の影響と思いトレッキング継続。帰国入院となった。                                                                         | COVID-19 コロナ         |
| 34 | 4/29  | 東京   | 37 | 男  | 伊勢沢      | 沢登り  | 転・滑落  | 伊勢沢45m大滝巻き中に滑落。                                                                                                                        | 左腕裂傷、<br>橈骨神経麻痺      |
| 35 | 5/4   | 神奈川  | 47 | 女  | 大崩山      | 沢登り  | 転・滑落  | ロープ確保するが中間支点がとれない状況にて、4m程の高さの滝を滑落し、滝の落口に飲まれ身動き取れない状況となる。リードした同行者がピレイを解除し滑落者を流したが、その先にある釜に入る。同行者が登山道まで遡行し下山中に救助要請。5/5にヘリ救助されたが死亡が確認された。 | 死亡                   |
| 36 | 5/12  | 京都   | 63 | 女  | 比良 釈迦岳   | 無雪期  | 転倒    | 小さな段差の所でバランスを崩し転倒。その時左手を突く。痛みが有ったので湿布材を貼るなどの処置をする。                                                                                     | 左手首骨折                |
| 37 | 5/19  | 埼玉   | 67 | 女  | 水沢山～ニッ岳  | 無雪期  | 転倒    | すれ違う為に立っている時、小石に乗って滑ってしまい転倒。転倒した時に石があり、身に付けていた時計がデコのようにになってしまい、骨が折れた。                                                                  | 腕骨折                  |
| 38 | 5/10  | 東京   | 72 | 男  | 毘沙門山     | 無雪期  | 体勢    | ちょっと急ごうと急に右足を前に出したところ、腰に激痛がはしった。その晩から腰が強く痛み出し1週間経っても痛みが治まらないので病院で検査をしたところ、脊椎圧迫骨折と診断を受けた。                                               | 脊椎圧迫骨折               |
| 39 | 5/25  | 埼玉   | 72 | 男  | 日和田山     | 登攀   | 転・滑落  | クライミング中滑落。                                                                                                                             | 死亡                   |
| 40 | 5/26  | 埼玉   | 55 | 女  | 谷川岳      | 登攀   | 落石    | 登攀のためのロープの準備をしていたところ、上部から「落」という声とともに直径50センチほどの岩が自分から1メートルほど離れた付近に落下。落下時に砕けた岩の一つが首の後ろの部分に激突した。                                          | 殺傷、打撲                |
| 41 | 5/26  | 東京   | 57 | 男  | 白河・不動岩   | 登攀   | 転・滑落  | 4ピン目にロープを掛けその上部の核心部でフォールし、そのままグラウンドフォール。墜落距離は目測で7・8m位、背中、頭と打った。                                                                        | 腰椎破裂骨折               |
| 42 | 5/26  | 埼玉   | 50 | 女  | 尾須沢鍾乳洞河又 | 登攀   | 転・滑落  | マスターで3ピン目まで自分でナンチャクをかけたが、トップアウトに至らず下降。2本目、リードクライミングで3ピン目までナンチャク、ロープ掛け成功するも、滑落した。                                                       | 左足関節脛骨腓骨粉碎骨折         |
| 43 | 5/25  | 兵庫   | 63 | 男  | 千ヶ峰      | 無雪期  | 体勢    | 下山時に、膝を深く曲げていたときに捻りの負荷が加わったことで、内側半月板の前方線維を損傷。                                                                                          | 半月板損傷                |
| 44 | 5/15  | 長野   | 76 | 男  | 赤城山(黒檜山) | 無雪期  | 転倒    | 下山終わりに近い場所で、登山道から1mほど横に離れてショートカットした足跡があったので、そこを下り始めてすぐ転倒。頭部を岩にぶつけ裂傷、同時に左太もも打撲と手足の擦過傷。                                                  | 頭部裂傷                 |
| 45 | 5/14  | 石川   | 62 | 女  | 越前甲から大日山 | 無雪期  | 虫・動植物 | 越前甲までの道が整備されておらず、足元も見えない程の藪を歩いた。下山後マダニに刺されている事に気付き受診、除去。                                                                               | マダニによる創傷             |
| 46 | 5/26  | 群馬   | 63 | 女  | 針ノ木岳     | 積雪期  | 転・滑落  | 下山中、ほぼ垂直の雪壁を下降中数メートル下の登山道に転落した。                                                                                                        | 左胸・腰部打撲              |

事故一報の受領順で掲載

| 年齢 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 90代 | 合計 | 形態 | 無雪期 | 積雪期 | 山スキー | 海外 | 登攀 | 冬季登攀 | 沢登り | 訓練 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|------|----|----|------|-----|----|----|
| 男性 | 0   | 3   | 4   | 4   | 6   | 5   | 0   | 0   | 22 | 男性 | 4   | 4   | 3    | 1  | 8  | 1    | 1   | 0  | 22 |
| 女性 | 0   | 0   | 4   | 6   | 13  | 1   | 0   | 0   | 24 | 女性 | 12  | 5   | 1    | 1  | 4  | 0    | 1   | 0  | 24 |
| 合計 | 0   | 3   | 8   | 10  | 19  | 6   | 0   | 0   | 46 | 合計 | 16  | 9   | 4    | 2  | 12 | 1    | 2   | 0  | 46 |

| 原因 | 転滑落 | 転倒 | 体勢 | 落石/氷 | 病気 | 虫/動植物 | 高度障害 | その他 | 合計 | 傷病 | 骨折 | 裂傷 | 咬傷 | 刺傷 | 病気 | 打撲 | 損傷 | その他 | 合計 |
|----|-----|----|----|------|----|-------|------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 男性 | 4   | 10 | 2  | 1    | 0  | 2     | 1    | 2   | 22 | 男性 | 6  | 2  | 2  | 1  | 1  | 2  | 4  | 4   | 22 |
| 女性 | 11  | 7  | 1  | 1    | 1  | 2     | 0    | 1   | 24 | 女性 | 12 | 0  | 1  | 1  | 1  | 3  | 4  | 2   | 24 |
| 合計 | 15  | 17 | 3  | 2    | 1  | 4     | 1    | 3   | 46 | 合計 | 18 | 2  | 3  | 2  | 2  | 5  | 8  | 6   | 46 |

その他:腱膜炎1、火傷1、ぎっくり腰1      病気：高山病を含む      その他:死亡2、捻挫1、火傷1、脱臼1、無し1



集まれ！

若手

クライマー・ハイカー

JWAFフェス

in みずがき

2024年9月7日（土）・8日（日）

1日目 北平友哉氏講演会



2日目 “セカキタ” ワイドクラック体験会



2日目 “カモンカスタッフ” 篠塚優さんと登る瑞牆山ハノラマコース



聴いて！出合って！語って！登って！ 瑞牆山の2日間を楽しもう！

講演・宿泊：瑞牆山荘  
山梨県北杜市須玉町小尾8861  
Tel 0551-45-0521

15時00分開演  
会費：10,500円（宿泊費・食費込）

※ワイドクラック体験会・瑞牆山パノラマコース参加（各定員10名）は別途2,000円

50歳以下の  
クライマー・ハイカー  
（どなたでも参加できます）  
定員40名  
開催概要・申込・問合せは⇒



日本勤労者山岳連盟

Japan Workers' Alpine Federation (JWAF)